多度津町

教育委員会だより

vol.17
2026年
（令和8年）

豊原幼稚園

～お花を生けよう～



お兄さん、お姉さんが手伝ってくれたよ!



いろんなお花!可愛いね!!

～こども図書館船「ほんのもり号」でクルーズ!～



多度津港からクルーズにレッツゴー!



船の中で絵本が読めるの楽しいね!

四箇小学校

★読書まつり★
図書委員による読み聞かせは大好評です。





☆指先から広がる未来☆
デジタルで深める「自ら学ぶ力」

目次 contents

授業・活動風景 …… 1
教育の近代化特集！ …… 2～3
絵本の寄贈がありました …… 3
幼稚園・小学校・中学校活動紹介 …… 4～7
生涯学習課からのお知らせ …… 8～9
小学校の運動会！ …… 10
ALT特集 …… 11
部活動の地域展開が進んでいます! …… 12

教育の近代化特集!

多度津町の子どもたちは、「ICT」をどのように活用しているのかをみんなで考えましょう。

ICTを用いての教育の現在地はどうなっていますか?

気が付けば、日常の身の回りのあちらこちらにICT!その進化も日進月歩です。ですが、今や子どもたちの生活の中では当たり前。この事態をどのように見るかが、明るい未来への第一歩だと考えます。

日常生活を見回しても、ICT利用は欠くことができない状況になっています。また、生活利用の実態は、今以上に急速な導入が進んでいくことが確実な情勢です。

これは、教育の世界でも例外ではなく、このことにより、従来の教育観だけでは子どもたちの成長を語ることのできない状況が学校・地域・家庭で見られているところです。

そのような中、子どもたちが豊かな人生を切り拓いていくためには、社会と同様、学校でもICTが用いられ、一人一人の資質・能力が着実に育まれることが重要です。そこで、香川県では、教育現場でのICT利用を、以下の観点を設け、強力に推進しています。



- **1人1台端末が「文具」になっているのだろうか?(個別最適な学びの充実)**
- **ICTによる「アウトプット」が充実しているか?(協働的な学びの充実)**
- **情報教育が「計画的に」行われているか?(情報活用能力の育成)**
- **「教職員自身」が日常的に活用しているか?(校務におけるICT利用)**

なお、令和8年度、全国学力・学習状況調査の結果分析によると、学校でICTが活用されている度合いと、教科の正答率に相関関係があることが示されています。また、相関関係は、児童や生徒を取り巻く環境の差異によらず表われているとのことです。ICTが個の児童・生徒の力を伸ばすための非常に重要なアイテムであることが、この結果から伺えます。

多度津町において、ICTは学校でどのように活用されていますか?

ICTは、教育における手段の一つであり、目的ではありません。そして、多度津町の幼児・児童・生徒が近い将来に活躍するためには、大変重要なアイテムであることに間違いはありません。

多度津町内の各学校においては、タブレットを利用した授業が盛んにおこなわれています。これは他市町よりも先進的に行われており、授業では児童・生徒がノートや教科書と同じ感覚で、自然にタブレットを開き、課題を確認したり、学習の道筋をたてたり、資料やデータの収集、発表内容のまとめ、学習の振り返りなどを行っています。このようなICTを利用した学習により、これまでよりも効率よく、他者と結びつきを深めたり、自身の成長の足跡を確認したりする作業が行われるようになりました。今、多度津町の子どもたちは、「私たちができることはこうだ!」「このようにすればより良く学べるぞ!」という実感を深めつつあります。

1学期、学校の自己評価のために研究発表を行った町内2校では、次のような成果が見られました。

四箇小学校

それぞれの考えの違いに焦点を当てて、それを「受け止め、認め、活かす」授業が展開されました。子どもはそれぞれの違いを「よさ」として捉え、交流の時間での発表やタブレット上に示されたりする他者の発表に「なるほど!」と頷き合う姿が見られました。

多度津中学校

「こんなに変化しているんだ!」と、スプレッドシートに刻まれた成長の足跡を見直す感動が生徒によみがえります。このような振り返りが、生徒たちの「メタ認知」能力を確実に伸ばします。DXは学習環境の充実であり、子どもたちを知らず知らず支えている、そんな空間が実現されていました。

※メタ認知…多角的・多面的に自身を見つめ、分析すること。学習姿勢の修正につながる。





これからも、多度津の学校は、**ICTを道具として**、自ら学習に取組む生徒の育成に取り組みます。

そうは言ってもICTには危険性があるのでは?!



確かに、ICTの経常使用が及ぼす生活全般への危険性や不安については否定できません。しかし、「不安だから排除するぞ。」という考え方だけでは、未来に生きる子どもたちの成長にはつながらないことが明らかになっています。

・・・学校現場で教える「情報」は、時代と共に変遷しています。

情報リテラシー教育（2000年～）	情報モラル教育（2010年～）	デジタル・シチズンシップ教育（現在）
コンピュータの基礎操作などの使い方に、「注意点」も含み教える	トラブルの防止に焦点。ルールやマナーを中心に危険回避方法を教える。	情報発信の責任を学ぶ。他者との対話重視。フェイクニュース対処や市民性重視。

子どもたちの生活は、もはや「オンライン」と「オフライン」が一体化しており、トラブルはどこでも起こりえる状態です。一方、機器利用は将来の子どもたちにとって必要不可欠であるとの意識が大切です。従って、もはや「防ぐ」観点だけでは対処ができず、家庭や地域と十分連携をとり、個々の子どもたちが主体的にICTという道具を利用することが重視されています。そのため、子どもたちが社会の一員として責任ある行動を身につける「デジタル・シチズンシップ教育」が社会全体で展開されています。

そこで、ぜひ、家庭でお願いしたいことがあります!

- **端末・アプリの利用時間は、子どもと一緒に決めてください。**
- **フィルタリング設定は、子どもを含めた家庭が主体となり確認をお願いします。**
- **SNSの内容は家庭と共有し、その上で「叱責より相談」「どのようにSNSを自分の生活に利用するか。」の観点から、絶えずお子様と話し合いをお願いします。**
- **パスワードは、子どもにも責任があることを意識させつつ、個別に設定する習慣づけをお願いします。**
- **困ったときは、早めに関係機関（学校を含む）に「相談」をしましょう。**


未来型「さくらちゃん」
生成AIが作り出しました。

これまでの教育活動同様、学校と地域・保護者の皆様が連携し取り組むことが重要です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

善意の絵本が届けられました!

（「フィーロくんのいと」「神力（しんりき）丸の羅針盤～マドロス母ちゃんの大波、小波」）

町内の学校に、2冊の善意の絵本が届けられました。

1冊目は**「フィーロくんのいと」**です。この絵本は、難病のALS（筋萎縮性側索硬化症）で体の動きや声を失いながら、現在は起業家として活躍する観音寺市の合田朝輝さんが、「あきらめないで挑戦すること」や「助け合いながら生きることの大切さ」を子どもたちに伝えたいとの思いを託し、友人との共同制作により作成されたものです。寄贈された小学校では、全校に対して早速この絵本が紹介され、昼休みなどに目を輝かせて絵本に見入る児童（写真上）の姿が見られました。

2冊目は、**「神力（しんりき）丸の羅針盤～マドロス母ちゃんの大波、小波」**です。観音寺市で海運会社の基礎を作り、4人の子どもの母としての役割をもちながら、船長の資格を取得し、還暦まで船に乗り続けた三原マスエさんの活躍を描いた作品です。マスエさんの次男である三原康作さんが絵本を製作し、今回寄贈を受けたものは、専門家の手も借りて低年齢向けに再編集した絵本であるとのことです。これも早速町内学校に配布されました。早いクラスでは夏休み前に読み聞かせに利用され、児童に感動を与えました。（写真下）



この2冊は、子どもたちへの素敵な心のプレゼントとして、各学校で大切に利用したいと考えています。ご寄贈ありがとうございました。

幼稚園活動紹介

四箇幼稚園　田植え・稲刈り・収穫祭!

秋　春

本園では毎年、年長児が地域の方のご協力によりお米作りを経験することができます。6月、初めての田植えはどろどろの田んぼの中に一歩足を踏み入れることに躊躇する子、思いっきり楽しむ子など様々な姿が見られます。でもしばらくするとみんな全身泥だらけ、7月から9月の間は稲の生長を確認し、10月に鋸鎌を使って稲刈りをします。

稲をぎゅっと握りしめて鎌で刈る…最初は恐る恐るでもすぐに上手になります。冬、収穫したお米を精米し、あお組さんが心を込めてカレー作りをしてみんなでおいしく頂きます。年間を通じて一粒一粒のお米のありがたさ、育てる大変さ、人やものに感謝する心…など色々な気持ちを経験できており、ずっと大切にしていきたい取り組みとなっています。













多度津幼稚園　ワクワクがいっぱい!『多高探検』!!

秋

子どもたちも毎年楽しみにしている多度津高等学校との交流イベント「多高探検」。当日は、高校生のお兄さんお姉さんたちが笑顔で温かく迎えに来てくれ、多度津高等学校の魅力あふれるスポットをたくさん案内してくれました。

まずは校長先生にご挨拶。特別にお邪魔した校長室では、少し緊張した様子を見せつつも校長先生と笑顔で話すことができ、貴重な体験となりました。ミニ水族館の見学では、普段見られない珍しい魚や生き物たちに、子どもたちも大興奮!「これは何?」「大きいね」と目を輝かせていました。探検の締めくくりには、高校生と一緒に貝殻への絵付け体験に挑戦。「上手だね」「何色が好き?」と優しく声をかけてもらったり、助けてもらったりしながら、世界で一つだけの特別な作品を作りました。

本園では、年間を通して高校や小学校、地域の方々など、多様な人々とふれあえる機会を積極的に取り入れています。「いろいろな人とかかわる体験」は、子どもたちにとって大きな刺激となり、思いやりの心や社会性を育む大切な時間となっています。このような貴重な機会を大切にし、今後も継続していきたいと思います。







豊原幼稚園　楽しかった『納涼まつり』～保護者と一緒に…～

7月11日（土）の夕方から始まった「納涼まつり」。浴衣や甚平などお気に入りの服を着て、大好きなおうちの人と一緒にやって来た子どもたちの顔には笑顔が溢れていました。

開会式の後、みんなで魚釣りゲームを楽しむといよいよバザーの時間です。くじ引きやヨーヨー釣りをしたり、たこ焼きやからあげを食べたり…いつもの幼稚園とは違う、特別な場所に大変身。最後はみんなで盆踊りをして、お父さん方の打ち上げ花火で大盛り上がり！この貴重なイベントは「子どもたちの思い出作りのために…」と準備から当日の運営・片付けまで、保護者の方のあたたかいご協力のおかげで開催できています。

今後も、園と家庭がつながって、子どもたちの楽しい園生活を支えていけるよう取り組んでいきたいと思っています。





どの魚にしようかな？



みんなで食べると美味しいね！



小学校活動紹介

白方小学校

第1回演劇ワークショップ「演劇を通して、『相手も自分も大切にする』コミュニケーションを学ぶ～役との関係づくり～」

昨年度に引き続き四国学院大学の皆様をお招きし、6月に第1回演劇ワークショップを行いました。今回は「役との関係づくり」をテーマに、1～3年生は身体や身の回りの物を使ったグループ表現に挑戦し、4～6年生は相手に伝わる表現方法をグループで工夫して発表しました。劇を通じて異なる役割を演じたり、他者の表現を受け入れたりする活動は、人権・同和教育の視点からも「相手も自分も大切にする心」を深める貴重な機会となっています。2学期に予定している第2・3回目のワークショップでも、子どもたちの健やかな心の成長に向けて尽力してまいります。



小学校活動紹介

多度津小学校 「ようこそ、多小へ!」(1年生を迎える会)

春

多度津小学校では、例年5月初旬に「1年生を迎える会」を行っています。まず全校児童が集まった場で、1年生の自己紹介、そして全員で楽しむアイスブレーキング(多小にまつわるクイズや小グループでの自己紹介)を行います。その後、ペア学年(1&6年、2&4年、3&5年)に分かれて、上学年が企画・運営するレクリエーションを行います。この行事を通して、学年を越えた親睦や各学年としての自覚を深めます。そして「みんながみんなを応援する」多小の風土を醸成していきます。







豊原小学校 一人一人が輝く☆くすのき発表会

秋

2年に1回開催している、豊原小学校の学習発表会です。各学年で学習してきたことについて、「成長」と「感謝」をテーマに自分たちの思いを精いっぱい表現する特別な行事です。

発表会に向けて、子どもたちは、台本や演技の組み立てを考えたり、練習を重ねたり、小道具を工夫して作ったりすることで成長し、その過程も楽しみながら学んでいきます。6年生になると、会場の準備や前日の清掃、当日の進行まで担い、仲間を支えることも行います。

次回は、令和9年度実施です。子ども一人一人が輝き躍動する姿をぜひ一度ご覧ください。











写真は令和7年度実施の発表会の様子です。

四箇小学校　感性を磨き、伝統にふれる～四箇小 冬の体験活動～

書道

決意新たに!
仲間とともに書き初め大会



音楽

響く旋律!
心に届くオーケストラ演奏



1月9日の書き初め大会では、静かな雰囲気の中で心を落ち着かせ、新年の決意や目標を一筆一筆ていねいに書きました。「集中して納得のいく力強い字が書けた!」と語る子どもたちの姿に、頼もしい新年のスタートが感じられました。

1月20日のオーケストラ演奏会では、ワークショップを経て全校でプロの響きを体験。「すごい迫力!」「体中に音が響いた」と子どもたちの感動の声が体育館にあふれ、本物の音楽を五感で楽しむ素晴らしい時間となりました。

中学校活動紹介

多度津中学校　アクティブな活動が、活力を生み出します!

1年生　屋島集団宿泊学習





10月14日～16日に屋島少年自然の家で集団宿泊学習を実施しました。「自分で考えて行動する、自分も他人も大切にして成長する」をテーマに友とともに学びました。カッターや野外炊事、焼き板など大自然の中での活動を満喫しました。

2年生　多度津の企業大集合





10月22日に多中体育館で開催しました。事業所の方々が、働くことの魅力、意義等を熱く語ってくださいました。2年生は、興味をもって話を聞いたり質問をしたりして、自分の進路選択につながる学びを得ることができました。

記事は令和7年度秋のトピックとして紹介するものであり、令和8年度も同様に2つの行事は行われます。

多度津町体育協会 各連盟紹介

多度津町体育協会は、スポーツを通じて健康増進や体力向上を図るとともに、活力あるまちづくりに貢献しています。子どもから高齢者まで、誰もが気軽にスポーツに親しみ生涯にわたって健康で充実した生活を送ることができるよう、さまざまな事業や大会などを実施しています。

全 16 連盟

●野球連盟　●ソフトボール連盟　●バレーボール連盟

●レクリエーション連盟　●柔道連盟　●バドミントン連盟　●体操連盟

●少林寺拳法連盟　●テニス連盟　●空手道連盟　●水泳連盟

●卓球連盟　●バスケットボール連盟　●サッカー連盟

●インディアカ連盟　●グラウンドゴルフ連盟

スポーツ推進委員 活動紹介 !!

スポーツ推進委員とは、スポーツを通じて健康づくりや地域交流の促進に取り組んでいます。ニュースポーツの普及活動や各種団体からの依頼によるスポーツの指導など行い、子どもから高齢者まで幅広い世代が親しめる環境づくりに努めています。



あるけあるけ大会



スポーツ推進委員研修会

多度津町スポーツ少年団 団員募集中! 全12支部のご紹介です!

●少林寺拳法スポーツ少年団

練習日・練習時間　火・金曜日 18:00～20:00

練習場所　一般財団法人 少林寺拳法連盟(本通3-1-59)

募集学年　小学1年生～中学3年生の男女
※小学生未満で入団を希望される方はご相談下さい。

●剣道スポーツ少年団

練習日・練習時間　水曜日　19:00～21:00
木・土曜日 19:30～21:00

練習場所　多度津町総合スポーツセンター 武道館

募集学年　原則として小学1年生以上の男女

●空手道スポーツ少年団

練習日・練習時間　火・木曜日 19:00～20:30

練習場所　多度津町勤労青少年ホーム(多度津中学校横)

募集学年　何歳からでも構いません。
まずは体験してみましょう!

●柔道スポーツ少年団

練習日・練習時間　月・水・土曜日 19:00～21:00
(人数等により変動する場合があります。)
小学校低学年以下は20時まで等、
成長に合わせて対応可能

練習場所　多度津町勤労青少年ホーム(多度津中学校横)

募集学年　小学校1年生～6年生の男女
※保護者同伴であれば、3歳から可

●ソフトテニススポーツ少年団

練習日・練習時間　土曜日 17:00～19:00
日曜日　8:30～10:30
※強化練習(毎週土曜日)は8:30～12:30
(毎週日曜日)は15:00～18:00
自主練習(毎週水曜日)は17:30～19:30

練習場所　多度津町総合スポーツセンター テニスコート

募集学年　小学1年生～中学3年生の男女
※保護者同伴であれば、幼稚園、保育園の
園児もOKです。

●多種目スポーツ少年団

練習日・練習時間　土曜日 9:00～12:00

練習場所　多度津町立白方小学校第2グランド・同体育館

募集学年　小学1年生以上の男女

●バレーボールスポーツ少年団

練習日・練習時間　月・木曜日 19:00～21:00
土曜日　9:00～12:00

練習場所　多度津町立四箇小学校体育館

募集学年　小学1年生～6年生の男女

●豊原ウッドペッカーズスポーツ少年団(ソフトボール)

練習日・練習時間　土・日・祝日 8:00～12:00

練習場所　多度津町立豊原小学校運動場

募集学年　小学1年生～6年生の男女

●卓球スポーツ少年団

練習日・練習時間　水・金曜日 19:00～21:00
日曜日　19:00～21:00
※日曜日は希望者による保護者同伴の強化練習

練習場所　多度津町総合スポーツセンター 第2体育館

募集学年　小学1年生以上の男女～中学3年生以下の男女

●野球スポーツ少年団

練習日・練習時間　土・日曜日・祝日　8:00～12:00
水曜日　18:00～20:00

練習場所　多度津町立多度津小学校運動場・
多度津町総合スポーツセンター 野球場(水曜日)

募集学年　小学1年生～6年生の男女

●バスケットボールスポーツ少年団

練習日・練習時間　〔男子〕
火・木曜日　17:30～19:30
土・日曜日・祝日　8:30～12:00
〔女子〕
火・木曜日　17:30～19:30
土・日曜日・祝日 14:00～17:00

練習場所　多度津町立多度津小学校体育館

募集学年　小学1年生以上の男女

●レスリングスポーツ少年団

練習日・練習時間　火・木曜日 18:30～20:00
土曜日　9:00～11:00

練習場所　多度津町総合スポーツセンター 武道館
多度津高校(土曜日)

募集学年　3歳以上の男女

入団を希望される方に連絡事項

多度津町には、スポーツ少年団が全部で12団組織されています。どの少年団も和気あいあいと自分の技能と心を伸ばす練習に取り組んでいます。それぞれの少年団は練習の様子が見学可!希望する方は、入団前に、一度見学していただくことをおすすめします。

詳しくは多度津町教育委員会生涯学習課にご連絡ください。

多度津町教育委員会生涯学習課　☎33-0700



5月16日

さわやかな風の下、運動会が行われました！



町内小学校では、例年5月に運動会を行っています。令和8年度も元気いっぱいに運動場をかけめぐる児童の様子が見られました。ここではほんの少しの紙面ですが、各小学校から運動会の様子をレポートしてもらいたいと思います。



白方小学校

「全力プレー　みんなが笑顔の運動会」のテーマの下、一人一人が輝く最高の運動会を創り上げました。この経験を大きな自信に変え、これからの学校生活において、さらにその個性を輝かせていくことを強く願っています。



フレンドグループの
アピールタイム



4,5,6年の表現

豊原小学校

豊原小学校自慢の「全校大なわチャレンジ」です。1～6年生が地区別のチームに分かれ、八の字跳びに挑戦します。チームごとに気合を入れて、心を一つにして3分間跳び続けます。運動会に向けて練習を重ねることで、チームワークが深まり、記録が伸びていきます。

円陣を組んで
気持ちを合わせます!





こんなにしっかり
ジャンプしてます!

多度津小学校

さくらっ子の花、爛漫!

今年度の運動会テーマは『限界突破～一人一人の個性の花を咲かせよう～』でした。多小運動会のフィナーレを飾るダンスでは、低学年・中学年・高学年それぞれが、テーマを具現化すべく、みんなが精一杯、それまで積み重ねてきた練習の成果を発揮して、色鮮やかな花を咲かせることができました。また、「みんながみんなを応援する」雰囲気も素晴らしく、大変盛り上がった運動会となりました。





四箇小学校

天候にめぐまれた運動会。暑い中でしたが、それぞれの種目に対して全力を尽くすのが四箇っ子の伝統!また、運動会の運営にも、高学年を中心に積極的に参画する児童の姿が見られ、「成長の姿が見られますね!」と多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。



【心をひとつに】
5･6年生みんなで
つなぐ
感動のウェーブ!

【全力勝負!】
1･2年生
あきらめずにカゴを
めがけて、それっ!



英語は楽しいよ! 3人のALTに聞いてみた!

多度津町内の学校では、3人のALTの先生が活躍されています。今回は、児童・生徒のみなさんには**「英語を話すと、世界が広がるぞ!」**、保護者の方々には、**「ご家庭でちょっとした英語習慣をつけることを目指しては。」**というテーマを掲げ、3人の先生にインタビューをしました。



Q1. 英語圏に住む人も、英語の好き嫌いってあるのですか?

A1. 私の祖国では、英語は第二言語です。だから、少数ですが、英語嫌いの方々がいるのも事実です。ただし、社会の中では、一生懸命英語を勉強することが、その人にとって周りの人からはとても良いイメージで捉えられます。だから、英語を習得したいと思う人は、とても頑張って勉強をしています。

Q2. 英語が好きじゃないな、という子にはどんな声をかけていますか?

A2. 英語はとてもクールで面白いよ。でも、それは単にお話ができるからだけではないよ。世界中の外国の方々と、しっかりとコミュニケーションをとることができるからですよ。そのように子どもたちに声掛けをしています。

Q3. 英語で素敵なことわざがあれば教えてください。

A3. **Practice makes perfect.**
(練習すればうまくなる!)
何であっても、何度も何度も挑戦すれば、どんどんうまくなることができるということです。
なんでも、何度間違えても、練習を続ければ完璧になります。私は、ずっと前にギターを始めた時は、ちょっと難しいなと思って断念してしまいました。今思えば、それはとても残念です。今はタンブリンダンサーとしてとても頑張っています。以前は毎週教会に通って練習していました。続ければ上手になる!今は家で音楽を聴きながら踊っています。よろしければお教えしますよ!



Q1. 日本の子どもたちに伝えたい英語の良さは何ですか?

A1. 英語は、自分の気持ちをいつもと違う形で表現できたり、友達を増やしたり、世界を広げたりできるところが素晴らしいとおもいます。それに、英語で話すこと自体、楽しいですよね!私はオーストラリア出身ですが、カナダやタイなど、いろんな国を訪れて、その文化を楽しむことができています。また、日本語の習得に併せて、日本国内もいろんなところに旅行に行き、その自然や人々との交流を楽しんでいます。

Q2. 英語を使うと、どんな世界が広がると思いますか?

A2. 英語は世界中のさまざまな人々が使っています。但し、必ずしもそれは母語として使っているわけではありません。ですが、共通の言語として利用されている側面があるからこそ、コミュニケーションがとれて、自然とつながりを作ることも可能になります。自分の文化を他の方々と分かち合えることで、世界観が広がり、もっともっと興味あることや面白いことができると私は考えています。

Q3. 日本の文化で好きなものを英語で紹介してください。

A3. **I like the kawaii culture in japan. It makes me smile whenever I see something ordinary with a cute face on it. I have so many favourite characters like Shiro from Crayon Shin-chan, Pompompurin and Sunsun the puppet. They are so cute.**(日本語訳はwebで見てね。)



Q1. 英語を話すとどんな楽しいことがありますか?

A1. どの言語を話すにしても、最も楽しいことの一つは言葉遊び、英語で言うところの**「turning a phrase**(気の利いた言い回し)」です。日本語と同じように、英語にもたくさんの同音異義語や類義語があり、それらを使ってその言語の知識を活かしたジョークを言うことができます。

Q2. 英語を使っての冗談・ジョークを教えてください。

A2. 私が英語でよく言うお気に入りのジョークがあります。**"Why do chicken coops only have two doors? Because if they had four, they would be called chicken sedans."**「なぜ鶏小屋にはドアが2つしかないのでしょうか?もしそうでなかったら、チキン・セダンになってしまうからです。」これは一部の英語学習者にとっては非常に難しいジョークかもしれません。なぜなら、**「chicken coop」**が何であるかを知っている必要があるだけでなく、2ドアの車が**「coupe」**と呼ばれ、この2つの単語が同じ発音であることを知っていなければならないからです。英語では、これを**「pun**(ダジャレ)」と呼びます。

Q3. 英語で失敗したときのエピソードがありますか

A3. 英語はとても間違いやすい言語です!ネイティブスピーカーでさえ、しょっちゅう間違えます。私自身も、特定の一つを思い出せないほど、これまで数え切れないほど間違えてきました!

※実は他にもたくさんお話をしてくれました。その詳細は→

(令和8年12月末日まで掲載します。)

部活動の地域展開が進んでいます!

令和13年度末までに原則、全ての学校部活動は地域展開が実現されることになります。

部活動の地域展開は、もう県内各所で実施されつつあります。

国は、令和7年12月に、その考え方を「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」としてまとめ、今後6年間において部活動の地域展開を強く推進することとしました。これに併せ、香川県内でも多くの自治体で、部活動の地域展開が進んでいます。地域展開の終了を令和13年度末と見込んでおり、令和8年度から6年間を、「改革実行期間」と呼びます。

令和8年度～10年度 改革実行期間(前期)

報道では、国の指針が明確に打ち出されたのち、香川県下の多くの市町で、部活動の地域展開が大きく前進している様子が分かります。高松市では令和9年9月から全面的に部活動が地域に移行。丸亀市も同様に地域に移行するとのことです。県内では善通寺市が完全移行、琴平町、三豊市、宇多津町、坂出市、綾川町、東かがわ市などで先行実施、その他の市町でも取組が進んでいます。

令和11年度～13年度 改革実行期間(後期)

香川県教育委員会は、令和8年3月に「香川県部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を策定し、県内における部活動の地域展開を推進しています。これまでの各種計画に比べ、内容が具体的なものとなり、ロードマップ等も示されています。また、これまでの実践成果を整理し、部活動をより発展させたクラブ活動の姿も描いています。

現段階で実働している地域クラブ活動の総数はまだ多くはありませんが、実際に全国大会出場レベルにまで成長した団体や、地域と共に新たな形で活動を開始した文化団体の様子などが次々と現れています。部活動地域展開の目的は勝利主義ではありませんが、新たに生まれた多くの団体では、「少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会が確保」されている様子が伺えます。

多度津町ではどのように部活動の地域展開が進んでいるのでしょうか?

多度津町の部活動地域展開の進捗については、多度津町HPにおいて、随時お知らせをしているところです。決して早いスピードではありませんが、県内他市町と同じ歩調で進んでいます。児童・生徒や地域の思いを丁寧にくみ取りつつ、協力いただく団体とは丁寧に情報を交換し、条件が整い次第「認定地域クラブ活動」としてスタートすることにしています。現在「多度津町認定少林寺拳法中学生クラブ」が発足し、これまで以上に充実した活動を展開しています。

「認定地域クラブ活動」すでに活動が進んでいます!

4月より、多度津町認定少林寺拳法中学生クラブが発足しています。活動内容は、中学校の部活動の内容と大きく変化していません。加えて、団体活動となるので、生徒や保護者のニーズに併せ、創意・発展的な活動も実施可能となりました。現段階で、保護者負担も増えていません。なお、多度津町における少林寺拳法の地域展開は、全国組織の中核が担っており、その取組は全国各所で紹介され、有効なモデルケースとしても各所から注目されています。



部活動地域展開検討協議会での論議は・・・

これまでの経緯や社会全般の変化に対して、保護者や地域の方々にはご不安が大きいのではと考えています。一方、これからの地域展開においては、

「勝利こそが一番」という考え方を排し、真に成長している生徒たちの姿を、家庭・学校・地域が共有していくことが今回の改革であることを、地域の方々にご理解いただきたいと願っています。

「認定地域クラブ活動」募集中です!

新聞報道やHPを通じ、地域展開の内容やその有効性が浸透しつつあります。また、これまでも認定地域クラブ活動への参画について質問をいただいています。認定地域クラブ活動設立については、HPのほかに教育委員会窓口でも相談業務を行っております。お気軽にご相談いただければと存じます。(設立の流れについてご説明申し上げます。)

【発行責任者】多度津町教育委員会
〒764-8501 香川県仲多度郡多度津町栄町三丁目3番95号
TEL:0877-33-0700 FAX:0877-33-2550

お知らせ／教育委員会だよりは、令和7年度から、年1回の発行となりました。